



さとうたくろうくん



さいとうまなぶくん



にしやまだいくん



いとうちはるさん



ちびっこギャラリー

有浦
保育園

青少年健全育成 地域と家庭が一体で活動

有浦地区は、県の青少年健全育成実践モデル地域の指定を受け、本年度から青少年の健全育成と環境浄化に取り組んでいます。

この活動は、有浦小、東中のPTA、各町内の民生児童委員、子供会世話人、商店会、婦人会、交通指導隊などで推進委員会を構成。青少年の非行防止、危険な場所などの点検、「一斉運動」を進めるため毎戸に配布するチラシ運動、青少年健全育成啓発パレード、ふだん学

校を訪れる機会の少ない祖父母を招いての一日研修などさまざまな活動を行っています。

九月二十四日には、啓発パレードが行われ、小中学生千人、PTAなど各種委員百五十人が参加、非行防止を訴えたユニークなプラカードを手に地区内をパレードしました。パレード終了後、参加者一同でこれからの活動として「一斉運動」の展開を確認しあいしました。

▶九月二十四日に行われた青少年健全育成啓発パレード



ないでしようか」と推進委員の方たちが話していました。

地域ぐるみで 防災訓練

秋の火災予防運動総合防災訓練が8日、有浦地区一円で行われました。この日の訓練は、強風下、住宅地で火災が発生、次々に燃え広がり負傷者も出た、という大火を想定。大館広域消防本部職員や消防団員、有浦火災予防組合員の方たちは、キビキビした動作で、いざという時のために訓練を行っていました。

まちの話題

北地区町内連絡協議会

大館地区長木川以北では、北地区町内連絡協議会を昭和三十五年ごろから組織して、地域の発展のため活動を続けています。

同協議会は、地区内十六の町内会の代表で組織され、運動会などの事業を計画、実施しています。運動会は、毎年七月に行われ、幼児から老人まで約千人が参加、百びや綱引き、ケツ圧競走など対抗戦より参加者の親睦を図ることに主眼をおいた種目を取り入れています。

このほかに協議会では、地域住民が住みよい環境づくりのための話し合いもしています。会長の近藤慶治さんは、「今、私たちの地域では、住民が集まって学習や会議のできる公民館の分館が一番は

しいですね。会合ではいつもこのことが話題になります。また、これからは若い人たちが地域のために活躍してもらいたいものです。そのためには各町内から、会長だけではなく、若い人たちにも、この協議会に出席していただき、より拡大した会にしていったら、一層地域を考える会になるのではないでしようか。」と話していました。



▲親睦を深め合った運動会



▲地域住民が協力してのバケツリレー

◆次回は「真中地区編」をお送りします。